

農事組合法人豊倉町営農組合が兵庫県知事賞

農事組合法人豊倉町営農組合が3月25日、兵庫県優良集落営農表彰で、兵庫県知事賞を受賞しました。農業経営の改善に取り組み、地域農業の振興や活性化に貢献していることが評価されました。

同組合は、平成11年3月に集落営農組織の豊倉町営農組合として発足し、24年1月に農事組合法人を設立。水稻を柱とした経営を行い、中でも酒造に適した米に力を注ぎ、酒蔵との契約栽培なども行っています。



農業を伝えていこうと三世交代で田植え体験



新鮮野菜直売所あびき

「新鮮野菜直売所あびき」がオープン

農事組合法人あびきが北条鉄道網引駅前に「新鮮野菜直売所あびき」を開業し、4月3日にオープンしました。地元農家らが出荷のトマトやキュウリ、キャベツ、レタス、イチゴなど、新鮮な野菜や果物等を販売しています。

営業時間は午前10時から午後6時（売り切れ次第閉店）で、定休日は水曜日。北条鉄道でも車（駐車スペース約10台）でもお越しいただけます。問い合わせは同法人（☎20-7247）まで。

「西笠原市民農園」がオープン

農事組合法人西笠原営農組合が西笠原町に市民農園を整備し、4月17日にオープンしました。また、交流館も完成し、農園利用者は休憩室やシャワー室、調理室、トイレが無料で利用できます。年間利用料は1区画2万円（入会金1万円が別途必要）で、利用者を募集しています。

野菜づくりの講習会や営農指導などもあり、初めての方でも安心して野菜をつくることができます。詳しくは同法人（☎090-1891-1088）までお問い合わせください。



市民農園 48区画を整備（1区画約30㎡）

第3回観光まちづくり活動交流会

問合せ先／観光まちづくり協会 ☎42-8715
FAX42-8745 kanko@city.kasai.lg.jp

加西市観光まちづくり協会主催の「第3回加西市観光まちづくり活動交流会（まち活）」が4月17日、アステシアかさいで開催され、市内12団体が活動内容をプレゼンテーションし、団体間で交流を深めました。



吉兼教授の基調講演

市観光推進基本計画策定委員長の吉兼秀夫教授（阪南大学国際観光学部）らが審査する観光まちづくり賞審査員賞と、各団体が投票して決める団体交流賞が決定しました。また、同教授による「住民が誇りを持つまちづくり」と題した講演もありました。

審査員賞／鶉野平和祈念の碑苑保存会

団体交流賞／北条高校ふるさと創造部

鶉野平和祈念の碑苑保存会

鶉野平和祈念の碑苑保存会は、平成11年に鶉野飛行場跡に建立された平和祈念碑の維持管理や関連戦史の調査研究に取り組まれています。その活動は同飛行場跡のPRにまで広がり、特に平成27年度は戦後70周年ということもあり、鶉野平和祈念祭の開催に加え、ガイドツアーや飛行場展、講演会など、さまざまな活動を展開されました。



鶉野平和祈念の碑苑保存会のメンバーら

北条高校活性化協議会の取り組み

市内唯一の普通科の高校を地域が一丸となって支援する「北条高校活性化協議会」の平成 27 年度の取り組みを紹介します。

同協議会は加西商工会議所、北条高校 PTA、北条高校同窓会、加西市連合 PTA、加西市の 5 団体で平成 26 年 12 月に設立し、平成 27 年度から北条高校の活性化、さらには加西市全体の活性化を図ることを目的に取り組んでいます。



北条高校の校舎



4月12日から平成28年度のアフタースクールゼミがスタート

■アフタースクールゼミ事業

学力の向上を図るため、放課後に北条高校で大手予備校河合塾の講師による英語・数学の講座を行いました。延べ 416 人の生徒が、センター試験を解くためのポイントなどを対面型の講義で教わりました。

- 1 年生 (3 学期のみ) / 英語・数学 各 7 講座
- 2 年生 (1 ~ 3 学期) / 英語・数学 各 33 講座
- 3 年生 (1 ~ 2 学期) / 英語・数学 各 26 講座

■国際交流事業

国際交流の推進と英語の学力向上を図るため、北条高校の国際交流基金に定額の補助金を交付し、オーストラリア西オーストラリア州の高校(スワン・クリスチャン・カレッジ)との国際交流事業を開始しました。

生徒 10 人が 8 月 7 日から 14 日の 8 日間(内ホームステイ 5 日)、現地の生徒などと交流しました。

また、タイ王国に生徒 5 人が 7 月 24 日から 8 月 2 日の 10 日間(内ホームステイ 4 日)訪れ、現地の高校生などと交流しました。



スワン・クリスチャン・カレッジの生徒と交流する北条高校生

■学校案内パンフレット作成事業

平成 28 年度の学校案内パンフレットを、公募型プロポーザル方式により作成しました。

従来の A4 サイズ 6 ページから A4 サイズ 20 ページに大幅にページ数を増やし、北条高校の特徴や強みだけでなく、平成 28 年度から新設された人間創造コースなどの新しい取り組みについても詳しく説明しています。



パンフレットの表紙

■通学バス事業

第 3 学区の北部地域からの通学の利便性の向上を図るため、民間事業者の他校用バスを利用できるように支援しました。多可町から西脇市、加東市を経由し北条高校まで運行しています。

平成 28 年度の取り組み計画

平成 28 年度は、27 年度の取り組みに加えて、1 年生向けのアフタースクールゼミの充実(夏休みや 2 学期に添削指導等を実施)や、市内中学生と合同でオーストラリアの国際交流事業の実施、市内各所での PR 活動などを計画しています。

次代を担う子どもたち一人ひとりが夢と希望を持ち、郷土に誇りを持つ豊かな心を育み、社会で活躍できるように支援していきます。